

2018 年度 入学 試験 問題

日本史 B

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きには使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。

I 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。問1は記述解答用紙に答えなさい。問2～問14はマーク解答用紙にマークしなさい。(36点)

A 6世紀後半から法隆寺が最初に建てられたとされる7世紀はじめの文化は、当時宮のあった場所を中心とした仏教文化であった。法隆寺以外にも、百済大寺、飛鳥寺(法興寺)などの寺院が建てられ、多くの仏像彫刻が作られた。また、新しい文化も海外から伝えられた。高句麗から渡来した曇徴は、彩色(絵具)、紙、
1 の製法を伝えたといわれている。

B 唐招提寺が建てられた8世紀の文化は、平城京を中心とした高度な貴族文化であった。この時代の代表的な建築物には、東大寺法華堂や正倉院宝庫がある。文芸では、漢詩集や和歌集が編集された。優れた歌人として著名な山上憶良が農民の苦しみを詠んだ
2 歌は、万葉集に収められている。

C 摂関家の象徴的な邸宅である東三条殿が建築された時代の文化は、文化の国風化がみられることから国風文化と呼ばれる。文学の分野では、『源氏物語』や『枕草子』などに代表される物語や随筆、日記などが発達した。また、最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が編集され、その後の村上天皇代の『後撰和歌集』、一条天皇代の『
3 』と合わせて三代集と呼ばれる。

D 重源の活躍により東大寺が再建された鎌倉時代の文化には、代表的な文学作品として鴨長明の『方丈記』、軍記物語の『平家物語』などがある。絵画では、平安時代末期に始まった絵巻物が全盛期を迎え、似絵も流行した。また、武士の台頭とともに武具の製作もさかんとなり、刀剣の名作を残した京都の
4、鎌倉の岡崎政宗らが現れた。

E 金閣がある鹿苑寺ならびに銀閣がある [5] 寺は、当時の将軍の山荘であった。これらの山荘が建てられた時代の文化は、それぞれ北山文化、東山文化と呼ばれる。このうち、北山文化を代表する芸能に能があり、寺社の保護を受けて演じる専門集団が現れた。一方、東山文化の時代には、茶道、華道の基礎がつくられたとされ、侘茶を創出した村田珠光や立花の名手である池坊専慶が有名である。

問1 文中の空欄 [1] ~ [5] に入るもっとも適切な語・人名を漢字で答えなさい。

問2 下線部①に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 隋への服属を示すために遣隋使が派遣された。
- b 氏族単位の王権組織を再編成するために個人に冠位を与える冠位十二階の制度が定められた。
- c 厩戸王（聖徳太子）は『帝紀』、『日本後紀』といった歴史書を編纂させたといわれる。

問3 下線部②に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 百濟大寺は、孝徳天皇によって創建されたとされる。
- b 飛鳥寺は、蘇我蝦夷によって創建された。
- c 中宮寺は、厩戸王（聖徳太子）によって創建された。

問4 下線部③に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものには口をマークしなさい。

- a 法隆寺釈迦三尊像は、木像で、北魏様式の影響が認められる。
- b 法隆寺夢殿救世観音像は、木像で、この時期の代表的な作品である。
- c 中宮寺半跏思惟像は、木像で、片足を膝の上に置いている。

問5 下線部④に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a この時代の仏教は、政府から厳しい統制を受けた。
- b 聖武天皇は、平城京から難波宮、恭仁京、紫香楽宮の順に遷都を行った。
- c 法相宗の義淵、華嚴宗の道慈、三論宗の良弁らが、東大寺建立や大安寺建立に活躍した。

問6 下線部⑤に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a この都は、元明天皇により長岡京から遷都された。
- b この都は、唐の都長安にならった都市であった。
- c この都は、中央を南北に走る朱雀大路で東の右京と西の左京にわけられ、北部中央には平城宮が位置した。

問7 下線部⑥に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 東大寺法華堂の本尊は、不空罽索観音像である。
- b 東大寺は、称徳天皇の在位時に造営が始まった。
- c 正倉院宝庫には、三角材を井桁に積み上げた校倉造がみられる。

問8 下線部⑦に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 漢詩文に優れた文人の淡海三船は、今日の図書館のような施設を邸宅に置き、芸亭と名づけた。
- b 漢詩は、貴族・官人の身につけるべき教養とされた。
- c 現存最古の漢詩集である『懐風藻』には、長屋王の漢詩が収められている。

問9 下線部⑧に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 屋内の調度品に、日本独自に発達を遂げた蒔絵や螺鈿の技法が多く用いられた。
- b 藤原佐理は、中国の書家王羲之の書法を消化して和様書道を完成させ、その子孫は世尊寺流と呼ばれた。
- c 貴族男子の正装は、直衣・狩衣であり、女性の正装は女房装束であった。

問10 下線部⑨に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 代表的な物語として、『宇津保物語』、『落窪物語』がある。
- b 菅原孝標の女が著した『蜻蛉日記』では、一夫多妻制の貴族社会に生きる女性の苦悩が描かれた。
- c かなの日記は、宮廷に仕える女性によるものが多かった。

問11 下線部⑩に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 公家のあいだで、朝廷の儀式・先例を研究する有職故実がさかんになった。
- b 和文体のすぐれた歴史物語である『栄華物語』が著された。
- c 無学祖元が、北条時頼の保護を受けて円覚寺を建立した。

問12 下線部⑪に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 『男衾三郎絵巻』には、地方武士の生活が描かれている。
- b 高階隆兼は、『瓢鮎図』を描いた。
- c 似絵は、人物などの形態・個性をよくとらえた描法を特徴とする。

問13 下線部⑫に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 将軍足利義満は、南朝の後小松天皇を説得して、南北朝の合体を実現した。
- b 将軍足利義満は、鎌倉公方足利持氏を滅ぼした。
- c 将軍足利義政は、子義尚が生まれる前、弟義視を後継と定めていた。

問14 下線部⑬に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 大和猿楽四座とは、金春、金剛、観世、宝生座の四座を指し、法隆寺を本所とした。
- b 観阿弥は、『申楽談儀』により、能の真髓を芸術理論として示した。
- c 『洛中洛外図屏風』（国立歴史民俗博物館蔵）には、初期の能舞台の様子が描かれている。

Ⅱ 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。問1、問3、問6は記述解答用紙に答えなさい。問2、問4、問5はマーク解答用紙にマークしなさい。(24点)

① 豊臣秀吉は強圧的な外交政策をとっていたが、徳川家康は、明や朝鮮との講和交渉を行うことにした。室町時代以降、朝鮮との外交・貿易に独占的な地位を築いた対馬藩主の 氏の努力もあって、1607年に朝鮮使節が来日し、国交が回復し、1609年、己酉約条が締結されて、貿易の方法など江戸時代の日朝関係の基本が定められた。② ついで、家康は薩摩の島津氏に明との講和交渉を命じた。島津氏は、15世紀以来、 氏が王国をたてていた琉球に、家康への服属と対明交渉の仲介を要求したが、それが拒絶されると幕府の許可を得て、琉球に侵攻した。幕府は、薩摩藩の琉球領有は認めたが、明との 貿易関係を維持させるために、琉球王国③としての形態は存続させた。

家康は、ルソン・安南(ベトナム)・カンボジア・シヤム(タイ)に親書を送り、家康・秀忠は、海外渡航を許可する をたずさえた貿易船の保護と貿易の許可を求めた。当時、最大の貿易相手は を根拠地としたポルトガル商人だった。かれらは、中国産の生糸を長崎に運んで巨利を得ていた。これに対して、幕府は 制度を設けて、ポルトガル商人らの利益独占を排除した。

④ 活発だった海外貿易も幕藩体制が固まるにつれて、日本人の海外渡航や貿易に制限が加えられるようになった。幕府は1639年にポルトガル船の来航を禁止し、1641年には平戸のオランダ商館を長崎の出島に移し、いわゆる鎖国状態となった。

問1 文中の空欄 ～ に入るもっとも適切な語を漢字で答えなさい。

問2 文中の空欄 に入るもっとも適切な地名を次のものから1つ選び、その記号をマークしなさい。

- a アユタヤ
- b マカオ
- c マニラ
- d マラッカ

問3 下線部①に関して、秀吉による2度の朝鮮侵略は、朝鮮では ・ の倭乱と呼ばれた。記述解答用紙の空欄 ・ に入るもっとも適切な語を漢字で答えなさい。

問4 下線部②に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 朝鮮使節は、初回のみ回答兼刷還使といわれた。
- b 己酉約条は、幕府と朝鮮のあいだで締結された。
- c 己酉約条により、釜山に倭館が設置された。

問5 下線部③に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 琉球は、国王の代替わりごとに幕府に対して慶賀使を派遣した。
- b 琉球は、鎖国体制下で、通信の国と呼ばれた。
- c 薩摩藩は、琉球に、琉球産の黒砂糖を上納させた。

問6 下線部④に関して、幕府が日本人の海外渡航や貿易に制限を加えるようになった2つの理由を合わせて40字～60字（句読点を含む）で答えなさい。

Ⅲ 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。問1、問2、問10は記述解答用紙に答えなさい。問3～問9、問11、問12はマーク解答用紙にマークしなさい。(40点)

わが国最初の公害問題ともいべき足尾銅山鉍毒事件の解決に努力した田中正造の運動は、その後の公害反対運動の原点となった。

足尾銅山は、幕末期には全く衰微していたが、1877年に が買い取ってからは、産銅額が飛躍的に増加していった。足尾銅山には が経営に一時期かかわるなど、政府との結びつきが強かった。しかし、この発展にともなって、足尾銅山から渡良瀬川へ流出した鉍毒が漁業や農業に大きな被害をあたえた。

1890年の第1回総選挙で衆議院議員に当選し立憲改進黨に属した田中は、1891年に、② 帝国議会でこの鉍毒問題を取り上げ、銅山の操業停止をせまった。また、田中は あらの知識人とともに世論の喚起につとめた。政府も 会を設けて鉍毒予防を銅山に命じたが、操業は停止させなかった。そこで、1901年に田中は議員を辞職し ⑤ 天皇に操業停止を内容とする直訴をこころみだが、果たせなかった。

1907年、政府は渡良瀬川と利根川の合流点に近い谷中村を廃村として住民を集団移転させ、遊水池にした。社会主義者荒畑寒村は、谷中村は政府の「内務大臣 に依て滅亡せしめられた」として強く批判した。

田中は谷中村で住民と起居をともにして、1913年の死までたたかいを貫き通した。

足尾銅山がほぼ全面的に閉山したのは、1973年、田中の死から60年後のことであった。まさに ⑥ 高度経済成長の終わりの年である。

足尾銅山鉍毒事件の教訓は生かされず、わが国の公害問題が深刻化したのは、高度経済成長の頃である。重化学工業が急速に進展する中で、企業は利益を優先し、公害防除のための対策を怠った。これに対して、経済成長を優先する政府の公害対策は進まず、公害病に苦しむ被害者たちは長らく放置された。

1960年代の後半には、公害対策を求める世論が高まり、公害の発生源である企業責任を追及し、政府の産業優先策を批判する住民運動が活発となった。とくに悲惨な公害病であった、⑦ 新潟水俣病、四日市ぜんそく、イタイイタイ病、熊本水俣病の被害をめぐる訴訟が1967年から69年にかけてぞくぞくとはじまった(四大公害訴訟)。

政府や自治体は公害批判の高まりを受けて、ようやく公害対策に取り組むように

なった。 [4] 内閣は、1967年に公害対策を総合的に推進するための基本となる公害対策基本法を制定した。1970年の「公害国会」では、基本法の実施法である公害対策関係14法が成立した。翌1971年には、公害防止や環境保全の施策を推進するために [5] が発足した。1993年には公害対策基本法を総合的に改めた [6] 法が制定され、国・地方公共団体・事業者・国民の責務が明記された。

公害反対運動そして公害防止政策の成果で、わが国は世界のなかでも、公害規制のきびしい国になったといわれている。しかし、経済規模はますます拡大し、このようなきびしい公害規制をもってしても、都市部での環境汚染はなかなか改善されていない。また1980年代以降、地球温暖化や原子力発電の安全性に対する信頼のゆらぎといった問題が、^⑨人類の生存基盤をおびやかしている。^⑩

問1 文中の空欄 [1] ~ [6] に入るもっとも適切な語・氏名を漢字で答えなさい。なお、1, 2, 4については氏名が入る。

問2 文中の空欄 [あ] に入る人物は、1901年、幸徳秋水、安部磯雄、片山潜、河上清、西川光二郎とともに日本最初の社会民主党を創立した。もっとも適切な人物の氏名を漢字で答えなさい。

問3 下線部①に関する次の説明のうち、当時の日本の銅山業についての記述として正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 1897年当時の日本は世界有数の産銅国・銅輸出国であり、銅は金額による輸出品目別の割合では生糸についで多かった。
- b 銅の生産の増加にともない、別子や小坂などの各地の銅山では煙害が発生した。
- c 1880年、官営工場・鉱山の払い下げ条件を定めた工場私下概則が公布されると同時に阿仁銅山などが払い下げられた。

問 4 下線部②に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 第 1 回総選挙のとき、投票は無記名投票で、投票の秘密が守られていた。
- b 第一議会では、立憲改進黨が第一党となった。
- c 第一議会では、民党が予算削減を求めて政府とはげしく対立し、山県有朋内閣は衆議院を解散した。

問 5 下線部③に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 立憲改進黨は、イギリス流の議院内閣制を主張する大隈重信を党首として結成された。
- b 立憲改進黨系の立志社は、「私擬憲法案」を発表した。
- c 立憲改進黨は「東京日日新聞」を機関誌とした。

問 6 下線部④に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 田中正造は、衆議院議員総選挙において満 25 歳以上の男子普通選挙により選出された帝国議會議員であった。
- b 帝国議会は、衆議院と貴族院とで構成されたが、両院の権限は、衆議院の予算先議権を除いて対等であった。
- c 大日本帝国憲法によれば、「天皇ハ帝国議會ノ協賛ヲ以テ立法権ヲ行フ」と定められていた。

問7 下線部⑤に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 大日本帝国憲法は、天皇が制定して、これを国民に与える欽定憲法であった。
- b 大日本帝国憲法の公布と同時に、皇位の継承、摂政の制などについて定められた皇室典範も制定され、官報で公布された。
- c 大日本帝国憲法において、天皇は緊急の必要により帝国議会の閉会の場合において法律に代わる勅令を発する権限を有し、この勅令は次期議会で承諾をえる必要はなかった。

問8 下線部⑥に関する次の説明のうち、1955年から1973年間の状況に関する記述として正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a わが国の産業別就業者数は、第二次産業の割合が最も多かった。
- b わが国の国民総生産（GNP）は、資本主義国第2位となった。
- c わが国において電気洗濯機・電気冷蔵庫の普及率は1970年には80%を超えていた。

問9 下線部⑦に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 熊本水俣病は、工場廃液中の有機水銀が魚や貝を介して人体に入り発病したものである。
- b イタイイタイ病は、カドミウムをふくむ工場廃液によって引き起こされたものである。
- c 1971年の新潟水俣病事件判決では、最高裁判所において初めて国・県の損害賠償責任が認められた。

問10 下線部⑧に関して、公害対策基本法は7種の公害を規制していた。土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭をのぞく残りの2種類をそれぞれ漢字4字で答えなさい。

問11 下線部⑨に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 地球温暖化防止京都会議が開催されて京都議定書が採択された。
- b ロシアは京都議定書を批准していない。
- c アメリカの批准により京都議定書は発効した。

問12 下線部⑩に関する次の説明のうち、正しいものにはイ、誤っているものにはロをマークしなさい。

- a 原子力基本法がうたう原子力の平和利用の三原則にもとづいて各地に原子力発電所が建設されてきた。
- b 高速増殖炉「もんじゅ」で事故が発生した。
- c 茨城県東海村の核燃料加工工場で臨界事故が発生した。





(